

(法安 73) (介 108)
平成 30 年 8 月 28 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会
常任理事 城守 国斗
常任理事 江澤 和彦

介護医療院創設に伴う死亡診断書（死体検案書）の様式改訂について
（再周知依頼）

介護医療院創設に伴う死亡診断書（死体検案書）の様式改訂につきましては、平成 30 年 3 月 30 日付日医発第 1216 号（法安 188）（介 157）をもって、貴会宛にお送り申し上げます。

同改訂に伴い、死亡診断書（死体検案書）における「死亡したところの種別」欄で「3 介護医療院・介護老人保健施設」を選択している場合は、「施設の名称」欄で介護医療院又は介護老人保健施設の別を括弧書きで記入することとされております。

しかしながら、平成 30 年 4 月分のデータにおいて、括弧内に介護医療院又は介護老人保健施設の別を記載していない死亡診断書（死体検案書）が複数あったため、今般、別添のとおり、厚生労働省医政局医事課より各都道府県衛生主管部（局）宛に、また、同省老健局老人保健課より各都道府県等介護保険担当部局宛に同改訂について再周知の事務連絡がなされ、本会に対しても再周知方依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会管下郡市区医師会、及び関係医療機関等への再周知方ご高配のほど、よろしくお願い申し上げます。